



令和5年2月1日発行

なかのしまのぞみ保育園

年明けから胃腸炎に罹患する子どもたちが徐々にみられるようになってきました。

冬はウイルス性胃腸炎が流行する季節ですので、嘔吐・下痢症状がみられましたら登園はお控えいただき受診をお願いします。

また、受診後は食事がいつも通りに摂取出来ていることと、下痢症状がないことを必ず確認してから登園をお願いします。

園では胃腸炎症状が疑われる場合、1回の嘔吐や下痢でもお迎えの連絡をすることがありますので、状況に応じてお迎えのご協力をお願いいたします。

1月の園児の感染症についてお知らせします。インフルエンザA型1名です。園では現在コロナやインフルエンザ等の感染の報告は聞かれていませんが引き続き、お子様の体調管理には十分注意していきましょう。

## 冬のあせもとびひに注意

あせもやとびひは夏だけではありません。最近、厚着や暖房であたためすぎて、冬になる子も増えています。床暖房の部屋に寝かせたらあせもができた、という例もあります。冬の肌は寒さで血行がよくないため、湿しみが治りにくいと言われますので、早めに受診しましょう。

### 予防

- 厚着をさせない
- 室温の調節をこまめに
- 汗をかいたらふき、着替える
- 毎日入浴して肌を清潔に

小さい子は特に、背中にふれて汗をかいていないかまめにチェックしましょう

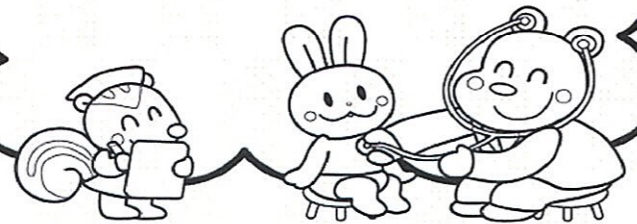


## 2月の園医健診予定

対象クラス

たいち・あゆみ・ききゅう・たいが組

2月20日(月) 14時から



## 豆まき、ちょっと工夫しましょう

2月3日は節分の日。豆まきは楽しい行事ですが、いり豆は窒息の原因となりやすい食べ物です。のどにつまらせたり、くだけた豆が気管に入り、誤嚥ごえんを生じることがあります。3歳ごろまでは食べさせないようにしましょう。

くだった豆も危険です。また、家の中にまいた豆を拾って口に入れないように注意しましょう。

### こんなものにも要注意!

いり大豆やナッツ類も3歳までは食べさせないように。



### 豆を食べるときは……

#### ● 落ち着いて食べる

きちんと座らせ、大人が見守るところで食べさせましょう。



#### ● 水分をいっしょにとる

のどをうるおして、飲み込みやすくします。



## おう吐で汚れた服を消毒するときは……

園では、お子様が嘔吐や下痢または便等でお布団やお洋服が汚れてしまった場合、園内の感染流行を防ぐために、洗わず、密封してお渡ししています。その為、以下の方法でご家庭で消毒・洗濯をしていただくよう、ご理解とご協力をお願いします。

### 1 手袋とマスクをつける

素手で触れないよう、ゴム手袋や使い捨てのビニール手袋をつけましょう。また、使い捨てマスクをつけておくと安心です。

### 2 換気しながら開封する

吐いたものにウイルスが含まれていることがあります。乾燥したウイルスが体内に入ると、感染することがあるため、必ず換気ができる場所で袋を開けましょう。

### 3 汚れを取り除く

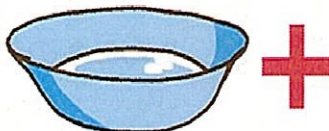
服についた汚れをペーパータオルなどでふき取ります。取り除いた汚れにはウイルスが含まれているおそれがあるので、汚れをふき取ったペーパータオルはポリ袋を二重に密封して捨てましょう。



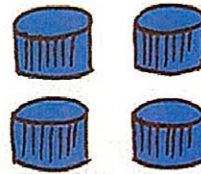
### 4 消毒液を作る

塩素系消毒薬を、0.1%の濃度に薄めます。製品に記載されている希釈方法を守りましょう。

目安は……



水1L



消毒薬原液  
ペットボトルの  
キャップ4杯  
(製品濃度6%の場合)

**注意!** 色落ちします!

塩素系消毒薬は、衣類につくと色落ちします。色落ちさせたくない場合は、85度以上の熱湯に1分間つける方法もあります。

### 5 消毒液にしっかり浸す



消毒液が行き渡るよう衣類を広げ、しっかり消毒液に浸します。

### 6 ほかのものと分けて洗濯する

消毒が終わったら、ほかの衣類と分けて洗濯します。

### 7 手などをよく洗う

処理に使った使い捨て手袋やマスクはポリ袋に密封して捨て、最後に手を流水とせっけんでよく洗いましょう。